

(公財)奈良市生涯学習財団 南部公民館だより

【平成24年度 NO.3】

<発行> 【平成24年9月20日発行】
(公財)奈良市生涯学習財団 南部公民館
[住所] 奈良市山町27-1
[Tel/Fax] 0742-62-5931
[メール] nanbu@manabunara.jp
[開館時間] 9時～21時
[休館日] 月曜日・祝祭日[月曜日に当たる場合はその翌日も休館]
年末年始

黄金色の稲穂に赤とんぼ、青い空には翳雲、夜には涼しい風に虫たちの声・・・
ようやく秋が訪れました。収穫の秋、スポーツの秋、読書の秋・・・楽しみですね！
さて私事ですが、夏の終わりに信州・安曇野にある「安曇野ちひろ美術館」に行
てきました。独特の水彩技法で、数多くの子どもの描いた 画家いわさきちひろさん。
きつとみなさんも一度は、ご覧になったことがあると思います。

私は、ちひろさんの絵が好きで、我が家の本棚にも、ちひろさんの絵本が並んでい
ます。私は恥ずかしいことに今回「安曇野ちひろ美術館」を訪れるまで、ちひろさん
がどんな方なのか、何ひとつ知りませんでした。黒柳徹子さんの著書「窓ぎわのト
ットちゃん」(講談社1981年初版)の挿絵もちひろさんの絵ですね。

「窓ぎわのトットちゃん」の絵も、てっきり黒柳徹子さんの文章にちひろさんが書き下ろされたらとばかり思っ
ていました。でも実際にはちひろさんがお亡くなりになった後に、お話に合うものを選び出されたものでした。

ちひろさんは、大正7年に生まれ、昭和49年55歳の若さでこの世を去りました。

ちひろさんは『平和で、豊かで、美しく、可愛いものがほんとうに好きで、そういうものをこわしていこうと
する力に限りない憤りを感じます。』(1972年)と語っています。

ちひろさんが最後に完成させた、ベトナム戦争をテーマに企画された絵本「戦火のなかの子どもたちへ」(岩
崎書店1973年)は、十二指腸潰瘍を患いながらも、世界中の子どもみんなの平和としあわせを願う作品です。

子どもが大人となることができるのは、家族をはじめ、学校の先生や近所の大人たち。そして、ちひろさんの
ような、子どもたちを戦場に送るまいという熱い思いをもった、作家や画家たちの存在によるからだと思います。

だから私たち大人には、子どもたちを守っていく責任があるのではないのでしょうか？そして、地域社会の中心
に子どもをおくことで、今私たち大人がしなければいけないことが見えてくるような気がします。

そんなことを思いながら、「安曇野ちひろ美術館」を後にしました。

実は公民館も戦後、平和を願う熱い思いの中に設立されてきました。私も、公民館職員として当時の思いをか
みしめ、次代を担う子どもたちの平和をみなさまと共に考え、共に歩んでいきたいと思ひます。

《只今、ドキュメント映画「いわさきちひろ～27歳の旅立ち～」が全国で公開されています。》

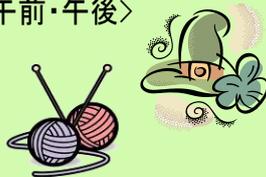


自主グループ紹介<第3弾>

<物づくり系グループ>

今回は、物づくり系のグループ。一緒に物づくりをしませんか？

- ・アメリカンフラワーすみれ会(アメリカンフラワー)・・・<第2・4土か日午前>
- ・創作押絵ちどり会(押絵)・・・<第4土曜午前・午後>
- ・ひまわり会(アメリカンフラワー)・・・<第2・4木曜午前・午後>
- ・手編み教室A(手編み)・・・<第4水曜午後>
- ・手編み教室B(手編み)・・・<第2水曜午後>
- ・和裁教室(和裁)・・・<第2・4木曜午後>



公民館は、5人以上のグループ(非営利の団体等規定有)
でご利用いただけます。

ぜひ、仲間を募って自主グループ活動を始めましょう！

※どのグループも見学・体験可。詳細は公民館へ

★次回の公民館だよりでも、他のジャンルのグループをご紹介します。

募集します 南部生き生きサロン

～ミュージックの和～

リズムに合わせて体を動かしたり、声を出したりするミュージック・ケア(音楽療法)で、いつまでも健康で生き生きと過ごしましょう！

◎とき

11月15日から翌年3月21日まで

毎月第3木曜日<全5回>

10時～11時半

◎定員 60歳以上30人

◎会場 南部公民館

◎受講料 2500円(5回分)

◎申込方法 往復ハガキにて南部公民館へ

◎申込み締切 10月31日

※申込み多数の場合抽選

☆共催 帯解地区社会福祉協議会



裏面も見てね!

今年度は、「南部公民館まつり」(2013年3月2日・3日開催予定)の年です!

10月募集講座案内

しみんだより10月号掲載講座



おススメ講座① 発見！南部の宝

沖方丁さんの話題作『天地明察』ですっかりおなじみになった『算術』。図形を使った難しい問題を「算木」などの道具を使って解く、日本独自の算術が“和算”です。江戸時代、その和算がブームになり、神社にはその成果と感謝を表す『算額絵馬』が掲げられるようになりました。

その『算額絵馬』が精華地区の弘仁寺や帯解地区の円満寺にもあることをご存知ですか？ 私たちの身近なところにも算術を勉強していた先輩がいたんですね！

映画『天地明察』で和算指導も手掛けられた、小寺裕先生から和算の魅力を楽しく学びませんか？



- 内容 -

第①回：和算とはなにか？（講義終了後、円満寺見学）

第②回：天地明察、水戸黄門、小説などメディアにとり上げられている和算

第③回：和算の問題を解いてみよう！作ってみよう！

・とき 11月2日・16日・30日（金曜日）13:30～15:00（第1回のみ16:00終了）

・講師 和算研究家 小寺 裕さん

・費用 茶菓子代として200円

・定員 奈良市在住の成人 45人（在学・在勤も可）

・締切10月19日（金）

おススメ講座②

南部ハイキング



秋です！

一緒に歩きましょう！

・とき 11月17日（土）

※雨天決行

9時 春日大社（集合）

15時 護国神社（解散）

・定員 成人20人

※申込み多数の場合は抽選

・コース 万葉植物園（見学）→白毫寺
→佐保短期大学→護国神社

・費用 入場・拝観料 900円

・ガイド 服部 明さん

（山の辺の道「奈良道」を守る会）

・しめきり 10月31日

※テーマは「万葉集・万葉の花」。解説を聞きながら楽しく山の辺の道「奈良道」の一部歩きましょう！

☆共催：山の辺の道「奈良道」を守る会☆

申込方法

往復ハガキ（講座名、〒住所、氏名くふりがな、年齢、電話番号を記入）または奈良市生涯学習財団ホームページ <http://manabunara.jp> の講座案内「参加申込フォーム」にて、お申し込みください。
※直接窓口でお申込みされる場合は、返信用のハガキをご持参ください。



こんな講座ありました！

この夏、南部公民館では、子ども向けの講座をたくさん開催しました。

中でも「わくわく夏休み」では、自主グループのみなさんにご協力いただき、たくさんの子どもたちが「水彩画」「ランチ作り」「色えんぴつ画」にチャレンジすることができました。ご協力いただきました大人のみなさんからは、『一緒に活動できて楽しかったヨ！』と言う、とても嬉しいお声をいただき大変感謝しております。

これからも、子どもたちと大人のみなさんと、色々なことで交流ができれば楽しいですね！



◎「南彩会」「食彩会」「色えんぴつクラブ」のみなさん、ご協力ありがとうございました！

奈良市生涯学習財団の情報は <http://manabunara.jp> [生涯学習支援サイト“学ぶなら(奈良)”]からご覧いただけます。

学ぶ奈良 で検索

☆講座案内とお申し込みは **講座案内** → **南部公民館** → **講座名** → **参加申込フォーム**

☆公民館だより(バックナンバー)は **施設案内** → **南部公民館** → **公民館だより**

